

## 日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2019年9月〔往航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

\* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

### I. 往航（アジア 18 ヶ国・地域→米国）の荷動き

- (1) 2019年9月のアジア（18 ヶ国・地域）から米国へのコンテナ荷動き量は、前年比7ヶ月連続の増加となる0.7%増の152.7万TEUと9月単月では過去最高。7-9月の四半期別では前年同期比12期連続の増加となる2.7%増の478.7万TEU。1-9月の累計では前年同期比2.1%増の1,322.8万TEU。
- (2) 国別では、中国（7.8%減）、香港（16.2%減）は減少となったものの、日本（6.1%増）、韓国（3.5%増）、台湾（15.1%増）、ベトナム（38.9%増）、インド（11.7%増）などが増加。地域別では、ASEAN（31.9%増）、南アジア（10.8%増）ともに増加。
- (3) 品目別では、「クリスマス用装飾品及び造花等」（寄与度0.5%増）、「おもちゃ」（同0.4%増）などが増加に寄与。
- (4) 日本は、2ヶ月ぶりの増加となる6.1%増の4.9万TEU。品目別の1位（2018年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「自動車部品」（1.4%減）が2ヶ月連続の減少となったものの、2位の「車両機器及び部品」（13.9%増）が6ヶ月連続の増加、3位の「タイヤ及びチューブ」（17.7%増）が3ヶ月連続の増加。
- (5) 中国は、8ヶ月連続の減少となる7.8%減の94.0万TEU。1位の「家具及び家財道具」（18.4%減）が9ヶ月連続の減少、2位の「繊維及びその製品」（7.1%減）及び4位の「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（0.1%減）が6ヶ月ぶりの減少、3位の「一般電気機器」（7.1%減）が2ヶ月連続の減少。香港は9ヶ月連続の減少となる16.2%減の2.2万TEU。
- (6) 韓国は、12ヶ月連続の増加となる3.5%増の6.8万TEU。1位の「自動車部品」（12.7%増）が4ヶ月連続の増加、3位の「タイヤ及びチューブ」（21.3%増）が3ヶ月連続の増加。
- (7) 台湾は、7ヶ月連続の増加となる15.1%増の5.8万TEU。1位の「建築用具及び関連品」（12.0%増）及び2位の「自動車部品」（0.1%増）が2ヶ月ぶりの増加、3位の「家具及び家財道具」（34.9%増）が13ヶ月連続の増加。
- (8) ASEANは、全体では41ヶ月連続の増加となる31.9%増の30.0万TEU。ベトナムは42ヶ月連続の増加となる38.9%増の14.0万TEU。ベトナム積みで1位の「家具及び家財道具」（46.5%増）が17ヶ月連続の増加、2位の「繊維及びその製品」（22.3%増）が18ヶ月連続の増加、3位の「履物及び附属品」（12.0%増）が5ヶ月連続の増加。
- (9) 南アジアは、全体では15ヶ月連続の増加となる10.8%増の9.0万TEU。インドは15ヶ月連続の増加となる11.7%増の6.8万TEU。インド積みで1位の「繊維及びその製品」（14.2%増）及び2位の「家具及び家財道具」（5.8%増）が15ヶ月連続の増加、3位の「鋼材及びその製

品」(0.9%増)が2ヶ月ぶりの増加。

表-1 2019年9月:積国・地域別荷動き

国・地域	往 航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-9月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
<b>18ヶ国・地域 合計</b>	<b>1,527,071</b>	<b>0.7</b>	<b>100.0</b>	<b>13,228,406</b>	<b>2.1</b>
日 本	48,749	6.1	3.2	508,221	3.3
韓 国	68,019	3.5	4.5	680,333	11.2
台 湾	58,027	15.1	3.8	533,949	10.3
<b>中国+香港 計</b>	<b>962,197</b>	<b>▲8.0</b>	<b>63.0</b>	<b>8,180,379</b>	<b>▲5.2</b>
中 国	940,120	▲7.8	61.6	7,985,021	▲5.0
香 港	22,077	▲16.2	1.4	195,358	▲11.5
マカオ	9	36.4	0.0	116	▲30.7
<b>ASEAN 計</b>	<b>299,991</b>	<b>31.9</b>	<b>19.6</b>	<b>2,501,481</b>	<b>25.3</b>
シンガポール	10,855	33.5	0.7	88,307	18.9
フィリピン	11,926	27.8	0.8	104,527	13.2
マレーシア	33,625	38.3	2.2	273,022	25.1
インドネシア	37,614	16.9	2.5	316,343	12.8
タ イ	53,062	16.8	3.5	495,258	19.5
ベトナム	139,521	38.9	9.1	1,135,755	32.5
カンボジア	11,532	74.3	0.8	76,127	44.0
ミャンマー	1,856	84.6	0.1	12,142	105.8
<b>南アジア 計</b>	<b>90,080</b>	<b>10.8</b>	<b>5.9</b>	<b>823,927</b>	<b>11.3</b>
スリランカ	4,487	4.3	0.3	48,258	31.4
バングラデシュ	8,933	1.3	0.6	75,938	▲1.4
パキスタン	9,115	18.8	0.6	84,929	9.4
インド	67,544	11.7	4.4	614,802	12.0

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの8ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの4ヶ国、合計18ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、後に若干の修正が加わる場合がある。

## II. 品目別荷動き

(1) 往航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している住宅関連3品目（「家具及び家財道具」、「建築用具及びその関連品」、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」）の合計荷動き量は、3ヶ月連続の増加となる0.3%増の31.2万TEU（シェア20.4%）。

品目別でみると、「家具及び家財道具」は2ヶ月連続の減少となる0.04%減の20.3万TEU。「床材・ブラインド等のプラスチック製品」は7ヶ月連続の増加となる3.3%増の6.9万TEU、「建築用具及びその関連品」は2ヶ月連続の減少となる3.0%減の4.0万TEU。

(2) 「繊維及びその製品」は17ヶ月連続の増加となる1.0%増の18.9万TEU。

(3) 「一般電気機器」は2ヶ月連続の減少となる8.5%減の9.6万TEU、「テレビ・ビデオ等の映像・音響製品」も2ヶ月連続の減少となる2.3%減の4.4万TEU。

(4) 「自動車部品」は2ヶ月連続の減少となる0.6%減の5.0万TEU、「タイヤ及びチューブ」は3ヶ月連続の増加となる3.8%増の4.1万TEU。

表-2 往航:2019年9月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動き (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-9月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 家具及び家財道具	203,280	▲0.04	▲0.0	0.3	13.3
2. 繊維及びその製品	188,533	1.0	0.1	6.9	12.3
3. 一般電気機器	95,810	▲8.5	▲0.6	▲1.1	6.3
4. おもちゃ	76,040	9.0	0.4	10.4	5.0
5. 床材・ブラインド等のプラスチック製品	68,705	3.3	0.1	7.6	4.5
6. 自動車部品	49,949	▲0.6	▲0.0	1.0	3.3
7. 履物及び附属品	47,602	3.4	0.1	6.1	3.1
8. クリスマス用装飾品及び造花等	44,321	21.1	0.5	18.5	2.9
9. テレビ、ビデオ等の映像・音響製品	43,836	▲2.3	▲0.1	4.7	2.9
10. タイヤ及びチューブ	40,854	3.8	0.0	3.0	2.7

### Ⅲ. コンテナ運賃の動向

表-3 往航:コンテナ運賃の推移(2017年/2018年対比)

(1)EASTBOUND			(Drewry:Container Freight Rate Insight)									(単位 : USD/TEU,USD/FEU)			2019年1月9日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,830	1,820	1,320	1,350	1,380	1,150	1,190	1,500	1,400	1,240	1,260	1,120		
			40ft	2,300	2,270	1,650	1,660	1,690	1,460	1,520	1,910	1,790	1,600	1,620	1,420		
		2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720		
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190		
		前年比	20ft	-30.6%	-25.3%	-19.7%	-20.7%	-10.9%	4.3%	18.5%	20.7%	37.9%	62.1%	66.7%	53.6%		
			40ft	-29.1%	-23.3%	-14.5%	-13.9%	-10.7%	5.5%	16.4%	22.0%	40.2%	61.9%	67.9%	54.2%		
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,840	2,660	2,380	2,240	2,180	1,920	1,990	2,290	2,020	1,670	1,770	1,700		
			40ft	3,570	3,420	3,000	2,770	2,720	2,420	2,520	2,910	2,500	2,150	2,270	2,130		
		2018年	20ft	2,300	2,350	1,860	1,870	2,030	2,000	2,280	2,750	2,910	2,800	3,070	2,580		
			40ft	2,910	3,090	2,420	2,400	2,510	2,530	2,880	3,480	3,720	3,540	3,840	3,320		
		前年比	20ft	-19.0%	-11.7%	-21.8%	-16.5%	-6.9%	4.2%	14.6%	20.1%	44.1%	67.7%	73.4%	51.8%		
			40ft	-18.5%	-9.6%	-19.3%	-13.4%	-7.7%	4.5%	14.3%	19.6%	48.8%	64.7%	69.2%	55.9%		
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,710	1,650	1,610	1,570	1,600	1,580	1,510	1,760	1,600	1,530	1,530	1,470		
			40ft	2,090	2,010	1,960	1,910	1,920	1,930	1,840	2,150	1,950	1,870	1,870	1,800		
		2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550	1,540	1,690	1,880	1,790	2,100	1,680	1,850		
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880	1,880	2,110	2,360	2,140	2,620	1,970	2,270		
		前年比	20ft	-9.4%	-3.0%	-6.8%	-4.5%	-3.1%	-2.5%	11.9%	6.8%	11.9%	37.3%	9.8%	25.9%		
			40ft	-9.6%	-2.5%	-6.6%	-4.2%	-2.1%	-2.6%	14.7%	9.8%	9.7%	40.1%	5.3%	26.1%		
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,810	2,920	3,050	2,680	2,860	2,680	2,440	2,750	2,490	2,310	2,280	2,410		
			40ft	3,380	3,500	3,650	3,200	3,420	3,190	2,900	3,310	2,890	2,750	2,700	2,880		
		2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400	2,420	2,570	2,880	2,760	2,880	2,550	2,790		
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,200	2,900	2,920	3,140	3,550	3,210	3,520	2,930	3,400		
		前年比	20ft	-1.1%	-5.8%	-16.7%	-4.5%	-16.1%	-9.7%	5.3%	4.7%	10.8%	24.7%	11.8%	15.8%		
			40ft	0.0%	-5.7%	-16.2%	0.0%	-15.2%	-8.5%	8.3%	7.3%	11.1%	28.0%	8.5%	18.1%		

表-4 往航:コンテナ運賃の推移(2018年/2019年対比)

(1)EASTBOUND			(Drewry:Container Freight Rate Insight)									(単位 : USD/TEU,USD/FEU)			2019年10月8日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720		
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190		
		2019年	20ft	1,740	1,720	1,400	1,520	1,350	1,360	1,410	1,350	1,580	0	0	0		
			40ft	2,240	2,180	1,750	1,910	1,730	1,720	1,810	1,760	1,950	0	0	0		
		前年比	20ft	37.0%	26.5%	32.1%	42.1%	9.8%	13.3%	0.0%	-25.4%	-18.1%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
			40ft	37.4%	25.3%	24.1%	33.6%	14.6%	11.7%	2.3%	-24.5%	-22.3%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2018年	20ft	2,300	2,350	1,860	1,870	2,030	2,000	2,280	2,750	2,910	2,800	3,070	2,580		
			40ft	2,910	3,090	2,420	2,400	2,510	2,530	2,880	3,480	3,720	3,540	3,840	3,320		
		2019年	20ft	2,630	2,540	2,270	2,380	2,330	2,250	2,330	2,340	2,390	0	0	0		
			40ft	3,330	3,250	2,850	3,000	2,920	2,800	2,930	2,920	2,970	0	0	0		
		前年比	20ft	14.3%	8.1%	22.0%	27.3%	14.8%	12.5%	2.2%	-14.9%	-17.9%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
			40ft	14.4%	5.2%	17.8%	25.0%	16.3%	10.7%	1.7%	-16.1%	-20.2%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550	1,540	1,690	1,880	1,790	2,100	1,680	1,850		
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880	1,880	2,110	2,360	2,140	2,620	1,970	2,270		
		2019年	20ft	1,800	1,840	1,560	1,850	1,420	1,690	1,740	1,640	1,630	0	0	0		
			40ft	2,110	2,270	1,920	2,230	1,730	2,030	2,080	1,930	1,920	0	0	0		
		前年比	20ft	16.1%	15.0%	4.0%	23.3%	-8.4%	9.7%	3.0%	-12.8%	-8.9%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
			40ft	11.6%	15.8%	4.9%	21.9%	-8.0%	8.0%	-1.4%	-18.2%	-10.3%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400	2,420	2,570	2,880	2,760	2,880	2,550	2,790		
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,200	2,900	2,920	3,140	3,550	3,210	3,520	2,930	3,400		
		2019年	20ft	2,800	2,760	2,470	2,820	2,810	2,670	2,700	2,650	2,630	0	0	0		
			40ft	3,220	3,360	2,980	3,400	3,300	3,310	3,330	3,030	3,020	0	0	0		
		前年比	20ft	0.7%	0.4%	-2.8%	10.2%	17.1%	10.3%	5.1%	-8.0%	-4.7%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
			40ft	-4.7%	1.8%	-2.6%	6.3%	13.8%	13.4%	6.1%	-14.6%	-5.9%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		

表一5 米国内地域別(西岸/東岸/ガルフ)荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1	58.4	36.0	5.6
12月	62.2	33.0	4.8	55.8	37.9	6.3
2019年1月	59.7	35.9	4.4	57.5	36.1	6.5
2月	59.5	36.0	4.4	56.4	37.7	5.9
3月	56.1	38.1	5.9	56.7	37.0	6.3
4月	60.2	34.6	5.2	55.9	37.5	6.6
5月	60.3	35.2	4.4	55.6	37.2	7.3
6月	60.7	34.1	5.2	56.3	36.7	7.0
7月	61.7	33.5	4.7	54.9	37.6	7.5
8月	57.9	36.8	5.3			
9月	59.5	35.3	5.2			

## 日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2019年9月〔復航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

\* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

### I. 復航（米国→アジア 18ヶ国・地域）の荷動き

- (1) 2019年9月の米国からアジア（18ヶ国・地域）へのコンテナ荷動き量は、前年比2ヶ月連続の増加となる4.2%増の54.5万TEU。7-9月の四半期別では、前年同期比2期連続の増加となる2.7%増の165.5万TEU。一方、1-9月の累計では前年同期比1.2%増の517.2万TEU。
- (2) 国別で見ると、日本（4.6%減）、台湾（3.0%減）、ベトナム（4.6%減）などが減少となったものの、中国（10.5%増）、韓国（5.2%増）、インド（0.8%増）などは増加。地域別では、ASEAN（7.1%増）、南アジア（4.7%増）ともに増加。
- (3) 品目別では「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（寄与度2.4%増）、「ニッケル、銅等の非鉄金属鉱」（同2.1%増）、「レジン等の合成樹脂」（同1.2%増）、「家具及び家財道具」（同1.1%増）などが増加に寄与。
- (4) 日本は3ヶ月連続の減少となる4.6%減の6.0万TEU。品目別の2位（2018年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「肉及びその調整品」（8.5%減）が2ヶ月連続の減少、3位の「家具及び家財道具」（17.8%減）が5ヶ月連続の減少、4位の「野菜及び種苗類」（11.4%減）が3ヶ月連続の減少。
- (5) 中国は、2ヶ月連続の増加となる10.5%増の15.3万TEU。1位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（24.6%増）及び4位の「動物用飼料」（103.5%増）が3ヶ月連続の増加、3位の「家具及び家財道具」（48.3%増）が4ヶ月連続の増加。香港は2ヶ月連続の減少となる20.1%減の1.6万TEU。
- (6) 韓国は2ヶ月ぶりの増加となる5.2%増の6.0万TEU。3位の「肉及びその調整品」（14.9%増）及び5位の「果物類」（17.5%増）が4ヶ月連続の増加、7位の「家具及び家財道具」（8.7%増）が2ヶ月連続の増加。
- (7) 台湾は2ヶ月ぶりの減少となる3.0%減の4.7万TEU。2位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（5.4%減）が6ヶ月連続の減少、3位の「鋼材及びその製品」（13.0%減）が2ヶ月連続の減少、5位の「金属スクラップ」（83.2%減）が8ヶ月ぶりの減少。
- (8) ASEANは、全体では24ヶ月連続の増加となる7.1%増の15.4万TEU。ベトナムは、2ヶ月ぶりの減少となる4.6%減の3.8万TEU。ベトナム揚げで1位の「動物用飼料」（3.0%減）が3ヶ月連続の減少、4位の「木材及びその製品」（15.2%減）が9ヶ月ぶりの減少、5位の「採油用の種及び油脂」（49.9%減）が5ヶ月連続の減少。

- (9) 南アジアは、全体では4ヶ月連続の増加となる4.7%増の5.5万TEU。インドは6ヶ月連続の増加となる0.8%増の4.0万TEU。インド揚げで1位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（21.0%増）が4ヶ月連続の増加、2位の「繊維及びその製品」（75.0%増）が6ヶ月連続の増加、5位の「ニッケル、銅等の非鉄金属鉱」（50.5%増）が3ヶ月連続の増加。
- (10) 2019年9月のインバランス（往航を100とした場合の復航の比率）は、前月比0.8ポイント悪化の34.8%。インバランスを国・地域別に捉えると日本119.8%、韓国87.2%、台湾80.6%、ASEAN49.8%、南アジア58.8%。インバランスに最も影響を与える中国+香港は17.2%。

表-1 2019年9月：揚国・地域別荷動き

国・地域	復航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-9月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
<b>18ヶ国・地域 合計</b>	<b>545,062</b>	<b>4.2</b>	<b>100.0</b>	<b>5,172,178</b>	<b>1.2</b>
日本	59,811	▲4.6	11.0	589,367	6.1
韓国	60,209	5.2	11.0	578,004	15.6
台湾	47,235	▲3.0	8.7	484,541	7.6
<b>中国+香港 計</b>	<b>169,209</b>	<b>6.6</b>	<b>31.0</b>	<b>1,570,388</b>	<b>▲13.7</b>
中国	153,136	10.5	28.1	1,389,745	▲15.8
香港	16,072	▲20.1	2.9	180,643	8.0
マカオ	45	82.7	0.0	342	28.5
<b>ASEAN 計</b>	<b>153,529</b>	<b>7.1</b>	<b>28.2</b>	<b>1,368,039</b>	<b>11.0</b>
シンガポール	15,838	▲4.3	2.9	144,276	20.4
フィリピン	12,282	8.9	2.3	108,088	6.8
マレーシア	28,071	52.7	5.2	222,513	44.1
インドネシア	31,768	▲7.4	5.8	292,292	▲3.4
タイ	21,728	8.8	4.0	198,402	6.4
ベトナム	37,774	▲4.6	6.9	359,728	7.8
カンボジア	2,301	9.0	0.4	20,821	3.0
ミャンマー	3,767	239.1	0.7	21,917	51.0
<b>南アジア 計</b>	<b>55,025</b>	<b>4.7</b>	<b>10.1</b>	<b>581,498</b>	<b>4.7</b>
スリランカ	1,869	13.7	0.3	20,800	16.7
バングラデシュ	3,609	22.3	0.7	32,924	▲3.2
パキスタン	9,279	16.1	1.7	98,700	1.2
インド	40,269	0.8	7.4	429,075	5.6

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの8ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの4ヶ国、合計18ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、翌月以降に若干の修正が加わる場合がある。

## II. 復航の品目別荷動き

- (1) 復航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」は2ヶ月連続の増加となる14.8%増の9.7万TEU。
- (2) 「動物用飼料」は2ヶ月ぶりの増加となる9.0%増の5.3万TEU。
- (3) 「家具及び家財道具」は4ヶ月連続の増加となる23.9%増の3.1万TEU。
- (4) 「レジン等の合成樹脂」は17ヶ月連続の増加となる30.2%増の2.7万TEU。
- (5) 「繊維及びその製品」は4ヶ月連続の増加となる19.6%増の2.7万TEU。

表-2 復航:2019年9月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-9月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 紙、板紙類及びその製品(古紙含む)	96,573	14.8	2.4	▲6.4	17.7
2. 動物用飼料	53,069	9.0	0.8	▲2.0	9.7
3. 家具及び家財道具	30,998	23.9	1.1	5.9	5.7
4. レジン等の合成樹脂	27,264	30.2	1.2	39.7	5.0
5. 繊維及びその製品	26,702	19.6	0.8	7.7	4.9
6. 木材及びその製品	22,685	▲28.6	▲1.7	▲26.8	4.2
7. 採油用の種及び油脂	21,779	4.4	0.2	▲5.6	4.0
8. ニッケル、銅等の非鉄金属鉱	21,578	101.6	2.1	38.2	4.0
9. 肉及びその調整品	20,095	14.1	0.5	6.5	3.7
10. ピッチ、タール等の鉱物性残留物	14,541	25.4	0.6	11.8	2.7

### Ⅲ. コンテナ運賃の動向

表-3 復航:コンテナ運賃の推移(2017年/2018年対比)

(2)WESTBOUND			(Drewry:Container Freight Rate Insight)						(単位: USD/TEU,USD/FEU)						2019年1月9日		
積地	向け地		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2017年	20ft	600	600	640	650	670	640	620	640	630	630	640	660		
		40ft	760	750	780	780	780	760	740	750	750	750	750	770	770		
		2018年	20ft	640	640	630	620	660	690	750	640	640	700	710	710		
		40ft	770	770	740	740	800	830	840	750	760	820	820	820			
		前年比	20ft	6.7%	6.7%	-1.6%	-4.6%	-1.5%	7.8%	21.0%	0.0%	1.6%	11.1%	10.9%	7.6%		
		40ft	1.3%	2.7%	-5.1%	-5.1%	2.6%	9.2%	13.5%	0.0%	1.3%	9.3%	6.5%	6.5%			
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2017年	20ft	960	970	940	960	960	930	910	920	900	900	910	910		
		40ft	1,180	1,200	1,170	1,180	1,160	1,120	1,090	1,110	1,080	1,080	1,090	1,090			
		2018年	20ft	910	910	880	880	870	880	820	820	790	840	880	880		
		40ft	1,100	1,100	1,070	1,060	1,040	1,130	1,070	1,070	1,030	970	1,010	1,020			
		前年比	20ft	-5.2%	-6.2%	-6.4%	-8.3%	-9.4%	-5.4%	-9.9%	-10.9%	-12.2%	-6.7%	-3.3%	-3.3%		
		40ft	-6.8%	-8.3%	-8.5%	-10.2%	-10.3%	0.9%	-1.8%	-3.6%	-4.6%	-10.2%	-7.3%	-6.4%			
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2017年	20ft	820	820	800	850	850	870	860	810	830	810	850	860		
		40ft	1,050	1,050	1,020	1,090	1,090	1,100	1,090	1,040	1,040	1,020	1,060	1,060			
		2018年	20ft	870	880	880	880	790	790	950	920	900	980	900	930		
		40ft	1,080	1,090	1,090	1,110	1,000	1,010	1,230	1,200	1,190	1,270	1,160	1,210			
		前年比	20ft	6.1%	7.3%	10.0%	3.5%	-7.1%	-9.2%	10.5%	13.6%	8.4%	21.0%	5.9%	8.1%		
		40ft	2.9%	3.8%	6.9%	1.8%	-8.3%	-8.2%	12.8%	15.4%	14.4%	24.5%	9.4%	14.2%			
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2017年	20ft	1,150	1,210	1,160	1,240	1,240	1,250	1,240	1,150	1,150	1,140	1,190	1,200		
		40ft	1,430	1,510	1,470	1,570	1,570	1,590	1,580	1,460	1,460	1,440	1,440	1,450			
		2018年	20ft	1,250	1,250	1,260	1,250	1,220	1,220	1,370	1,350	1,370	1,400	1,330	1,350		
		40ft	1,480	1,480	1,490	1,620	1,500	1,490	1,760	1,780	1,790	1,820	1,690	1,730			
		前年比	20ft	8.7%	3.3%	8.6%	0.8%	-1.6%	-2.4%	10.5%	17.4%	19.1%	22.8%	11.8%	12.5%		
		40ft	3.5%	-2.0%	1.4%	3.2%	-4.5%	-6.3%	11.4%	21.9%	22.6%	26.4%	17.4%	19.3%			

表-4 復航:コンテナ運賃の推移(2018年/2019年対比)

(2)WESTBOUND			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2018年	20ft	640	640	630	620	660	690	750	640	640	700	710	710
		40ft	770	770	740	740	800	830	840	750	760	820	820	820	
		2019年	20ft	730	710	700	700	690	690	690	680	730	710	710	0
		40ft	840	810	790	800	790	800	790	780	810	770	780	780	0
		前年比	20ft	14.1%	10.9%	11.1%	12.9%	4.5%	0.0%	-8.0%	6.3%	14.1%	1.4%	0.0%	
		40ft	9.1%	5.2%	6.8%	8.1%	-1.3%	-3.6%	-6.0%	4.0%	6.6%	-6.1%	-4.9%		
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2018年	20ft	910	910	880	880	870	880	820	820	790	840	880	880
		40ft	1,100	1,100	1,070	1,060	1,040	1,130	1,070	1,070	1,030	970	1,010	1,020	
		2019年	20ft	880	780	770	770	870	860	870	870	910	870	780	0
		40ft	1,020	940	930	930	1,060	1,050	1,070	1,060	1,100	1,070	950	950	0
		前年比	20ft	-3.3%	-14.3%	-12.5%	-12.5%	0.0%	-2.3%	6.1%	6.1%	15.2%	3.6%	-11.4%	
		40ft	-7.3%	-14.5%	-13.1%	-12.3%	1.9%	-7.1%	0.0%	-0.9%	6.8%	10.3%	-5.9%		
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2018年	20ft	870	880	880	880	790	790	950	920	900	980	900	930
		40ft	1,080	1,090	1,090	1,110	1,000	1,010	1,230	1,200	1,190	1,270	1,160	1,210	
		2019年	20ft	960	960	1,000	1,170	980	960	960	930	900	880	890	0
		40ft	1,250	1,280	1,290	1,510	1,270	1,250	1,250	1,220	1,180	1,150	1,120	1,120	0
		前年比	20ft	10.3%	9.1%	13.6%	33.0%	24.1%	21.5%	1.1%	1.1%	0.0%	-10.2%	-1.1%	
		40ft	15.7%	17.4%	18.3%	36.0%	27.0%	23.8%	1.6%	1.7%	-0.8%	-9.4%	-3.4%		
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2018年	20ft	1,250	1,250	1,260	1,250	1,220	1,220	1,370	1,350	1,370	1,400	1,330	1,350
		40ft	1,480	1,480	1,490	1,620	1,500	1,490	1,760	1,780	1,790	1,820	1,690	1,730	
		2019年	20ft	1,390	1,360	1,370	1,320	1,340	1,490	1,370	1,350	1,210	1,210	1,180	0
		40ft	1,750	1,770	1,780	1,720	1,760	1,790	1,660	1,370	1,500	1,490	1,460	0	
		前年比	20ft	11.2%	8.8%	8.7%	5.6%	9.8%	22.1%	0.0%	0.0%	-11.7%	-13.6%	-11.3%	
		40ft	18.2%	19.6%	19.5%	6.2%	17.3%	20.1%	-5.7%	-23.0%	-16.2%	-18.1%	-13.6%		

#### IV. 米国内地域別（西岸／東岸／ガルフ）荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1	58.4	36.0	5.6
12月	62.2	33.0	4.8	55.8	37.9	6.3
2019年1月	59.7	35.9	4.4	57.5	36.1	6.5
2月	59.5	36.0	4.4	56.4	37.7	5.9
3月	56.1	38.1	5.9	56.7	37.0	6.3
4月	60.2	34.6	5.2	55.9	37.5	6.6
5月	60.3	35.2	4.4	55.6	37.2	7.3
6月	60.7	34.1	5.2	56.3	36.7	7.0
7月	61.7	33.5	4.7	54.9	37.6	7.5
8月	57.9	36.8	5.3	56.9	35.3	7.8
9月	59.5	35.3	5.2	58.2	34.3	7.5